

まちづくり

第2期総合戦略策定のための
住民ワークショップを開催しました

2月7日、町役場で町の地方創生活策を定める「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定のための住民ワークショップを行いました。ワークショップには町民など34人の参加があり、これまでの5年間の取り組みの振り返りや、これからの取り組みが必要なのかについて、意見を出し合いました。今月号では、その主な意見を紹介します。



ワークショップへの参加者は、6つのグループに分かれて意見を出し合いました。

これまでのこと

- 馬場目地区ではコミュニティ生活圏形成事業に取り組んでおり、勢いがある。
- 矢崎町内会が実施している「買い物タクシー」の取り組みが素晴らしい。他の地区でも取り組んでほしい。
- 朝市プラスのように、いろいろな人たちの視点を取り入れて新たな取り組みを行うのが効果的である。これまでのプレイヤーと新たなプレイヤーが結合することで、今までと違ったものが生まれる。
- 町のために何かするというのではなく、自分が楽しいとかやりたいからやるのが、結果的に町の活性化につながる人が多い。
- この5年間は、メディアに取り上げられることが多く、「五城目頑張ってるね」と言われることが多かった。
- オール五城目で子どもたちを育てる、見守るようにしたい。親も子どもたちと一緒に関わりたいし、夢中になりたい。
- 旧馬場目小学校の校舎を地域活性化支援センターにしたことが、たくさんの方の移住や起業につながった。

これからこと

- 次の世代（子どもたち）への投資が大事である。グローバルな視点を持ってもらい、町を出て行ったとしても、将来は町に戻りたいとか、町のために何かしたいと思えるような人間を育てる。
- グローバル人材育成事業に力を入れ、海外と姉妹提携ができないか。
- 五城目は災害も少なく、人も親切で、保育料も安く住みやすい。もっと町外から移住してほしいし、外に出て行った方にも戻ってきてもらいたい。
- これまでの取り組みで、海外から町に来る人は増えていますが、町から海外に行く人は少ないので、そこを増やせないか。
- 町の中にも関係人口を増やして、町全体にグローバル人材育成事業に関する意識を広げたい。
- 昔やっていたことやこれからチャレンジできるような環境を整備できないか。例えば、空き店舗などを活用し、ラーメン屋やカフェなどが週替わりで出店できるようなものがあればどうか。

4月から広域デマンド型乗合タクシーの試験運行を開始します

現在、町で運行している乗合タクシー森山線は、令和2年4月から八郎潟町乗合タクシーと統合し、また、新たに大川地区を対象地区に加えて運行します。どなたでも、電話予約で通院やお買い物などにご利用できます。



- ◆ 運行日 月曜日～金曜日（祝日、年始を除く）
- ◆ 料金 1乗車あたり300円（現金または乗車券）
※小学生および障がい者は150円、小学生未満は無料
- ◆ 乗車定員 最大12人（定員以上の予約があった場合、お断りする場合があります）
- ◆ 運行ダイヤ 1日5便（予約がない便は運休）
 - 第1便 6:45～7:44
 - 第2便 8:05～9:04
 - 第3便 11:45～12:44
 - 第4便 13:45～14:44
 - 第5便 16:45～17:44
 ※各便とも上記時間内の運行となり、乗降時間は予約状況により異なります。
- ◆ ご利用可能エリア
 - 森山、大川、八郎潟の「統合エリア」内移動
 - 「統合エリア」と「五城目エリア」間の利用
 - ※「五城目エリア」内の移動にはご利用いただけません。
- ◆ ご利用方法
 - タクシー発車時刻の1時間前までの電話予約が必要です。
 - ご利用の方のお名前、人数、ご連絡先
 - 第何便で、どこ（停留所または自宅）からどこ（停留所または自宅）までのご利用か
- ◆ 事前登録の有無
 - 対象地区にお住まいの方は、事前登録することによりご自宅前で乗り降りできます。
 - 対象地区にお住まいでない方または事前登録されていない方は、拠点施設（停留所）で乗り降りできます。
 - 森山線ですすでにご登録いただいている方は、あらかじめご登録の必要はありません。



運行地区を対象とした説明会を開催

広域デマンド型乗合タクシーの説明会を行います。お誘い合わせの上ご参加ください。当日は、事前登録の受付も実施します。

※事前登録される場合、1,800円の登録料がかかります

【森山地区】

- 岡本一区公民館 3月17日(火) 午前 9時～
- 浦横町公民館 3月17日(火) 午前10時～
- 野田公民館 3月17日(火) 午前11時～

【大川地区】

- 西野公民館 3月17日(火) 午後1時～
- 大川多目的集会所 3月17日(火) 午後3時～
- 谷地中公民館 3月18日(水) 午後1時～
- 農村環境改善センター 3月18日(水) 午後3時～

広域マイタウンバスの位置情報サービスを導入しています

イオンスーパーセンター五城目店、五城目高校、湖東厚生病院、はちパル、道の駅おおがたに設置している特別モニターで南秋地域広域マイタウンバスの位置情報を公開しています。ご乗車の目安としてご利用ください。また、スマートフォンアプリでも同様の情報を公開しています。利用料は無料です。

スマートフォンアプリは、QRコードを読み取るか、「知らせてビューア」で検索してアプリストアからダウンロードしてください。

知らせてビューア

検索

iPhone

android

教育 コミュニティ・スクールが始まります

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

2月13日には、1回目となる五城目町学校運営協議会を開催し、学校・保護者・地域から20人の方々に委員に委嘱しました。



2月13日に、五城目第一中学校で「第1回五城目町学校運営協議会」を開催しました。